

おじまっこだより

小島こども園
令和6年度 冬

園目標：心豊かなたくましい小島の子
重点目標：「好き!」「おもしろい!」をいっぱいみつけよう

冬の遊び



ポックリに挑戦



霜をたくさん集めたよ



バットに水を入れて日陰へ。氷ができるかな?



プールにできた氷でスケートごっこ



毛糸を使って自分のマフラーを編んだよ

ポックリ・凧あげ・竹馬・コマ回しなどの正月遊びや、マフラー作り・氷作り・天然氷のスケートごっこなど冬の季節ならではの遊びを楽しんだりした子ども達。遊びの中で集中している姿や、何度も挑戦しながら遊ぶ姿が見られ、子ども達姿から遊びの中で“やってみたい”“おもしろい”の気持ちの育ちを感じました。

劇遊び(年長)



正月から頑張って挑戦してきた遊びを劇中に取り入れました。コマは紐の巻き方、投げ方などコツがあります。回すようになるまで毎日何度も挑戦しました。竹馬はバランスをとることが難しく両足で乗る事から挑戦し、けん玉は集中力とリズム感が必要で、毎日練習を重ねてきました。諦めなかったからこそ“できた”達成感を味わったり、友達とできずにくやしい思いを共有できたから励まし合い教え合ったりする姿もみられました。



劇に出てくる舞台セットや道具類は、グループの友達と意見を出し合い試行錯誤して作った「おばけの世界」のお店やさん、ペットボトルに色付けして作った地域の神社の鳥居などの背景があります。劇の内容もみんなで相談をして進めてきました。子ども達のオリジナルの素敵な劇に仕上がりました。

歌とお話の会(年少)



畑に水やりに行った子ども達は、ある日、動物に食べられてしまったさつまいもを見つけました。急いで知らせてくれたことで、芋が食べられてしまう前に芋掘りができ、みんな一安心。それからというもの、毎日、畑のパトロールに行っています。子ども達が実際に体験した出来事を劇にしたことで、イメージを膨らめて楽しみながらできました。



合奏は、自分の好きな楽器を選んで、曲に合わせて音を鳴らして楽しみました。

歌はうたったり振り付けを楽しんだりしていました。

初めての発表会で緊張していた子ども達でしたが、照れながらも頑張っていた年少組でした。